万博を契機とした人権啓発業務に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

○第1回委員会

日時：令和7年2月6日（木曜日）10時から10時40分まで

場所：リモート会議

○第2回委員会

日時：令和7年4月3日（木曜日）13時00分から15時50分まで

場所：大阪府公館 大サロン

2. 審査方法

あらかじめ、定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会において、選定委員3名により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案者として選定した。

3. 審査対象者:全2者（申込順）

- ・万博を契機とした人権啓発事業 共同企業体（株式会社アクセスネクステージ、株式会社トーガシ、アシスト・ジャパン株式会社）
- ・株式会社シムディレクト

4. 議事概要

○第1回委員会の議事は次のとおり。

（1）議長、議長職務代理者の選任

（2）委員会の公開・非公開に関する審議

- ・本委員会で審議する内容が、大阪府情報公開条例第8条第1項第1号及び第4号の規定に該当する情報に関するものであるため、非公開とすることで決定

（3）公募要領等に関する確認

- ・公募要領等の公示にあたり事務局から仕様書の内容及び審査基準を中心に公募要領の内容を説明し、各委員との質疑応答が行われた。
- ・審査基準をもとに採点や講評を行うための評価方法の細部事項を確認した。

○第2回委員会の議事は次のとおり。

（1）書類審査

- ・企画提案書に基づき、委員が評価。

（2）プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案事業者が15分間のプレゼンテーションを実施後、選定委員会委員による質疑を20分間実施。

- ・プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議により評価点を決定

5. 審査結果

【最優秀提案事業者の評価点】

最優秀提案者	総合評価点 (100点満点)	企画提案部分 (90点満点)	価格等提案部分 (10点満点)	提案金額 (税込)
万博を契機とした 人権啓発事業 共同企業体 (株式会社アクセス ネクステージ、株式 会社トーガシ、アシ スト・ジャパン株式 会社)	70.1点	65.1点	5点	16,303,100円

※提案事業者が2者であるため、次点者の評価点及び提案金額は公表しない。

【最優秀提案事業者の選定理由（講評ポイント）】

- 誰もが気軽に参加し、人権に関心を持つ機会となる企画内容となっている。
- 演出やイベントの流れ、集客までがよく考えられており、運営体制も整っているため、安定した企画運営が期待できる。
- 事業実施にあたっては、事業の趣旨・目的に適うよう、多言語対応の充実など、より一層工夫を凝らすとともに大阪府と十分に協議しながら行うこと。また、熱中症対策等の安全管理を重視し、取り組まれない。

6. 選定委員会委員（五十音順、敬称略）

所属・職名等	氏名	選任理由
龍谷大学 社会学部 教授 (※令和7年4月1日から同 大学非常勤講師)	岸本 文利	広報・PRの分野での実務経験が豊富で、 広告、広報、イベント等のプロモーション に精通しており、企画内容の効果的的確 性・妥当性等を審査いただくため
弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士	堀内 聡	法律の専門家としての知見を活用し、法的 な観点から公平性・公正性について審査し ていただくため
関西大学 文学部 教授	若槻 健	人権教育研究の経験から、人権課題全般に 精通しており、企画内容の効果的的確性・ 妥当性等を審査いただくため